

認め合おう
みんな違って
あたりまえ

レインボーフラッグ



レインボーフラッグは性の多様性を表し、LGBTに理解があることの印として世界中で使われています。

**多様性が認められる
社会の実現に向けて**

社会にはいろいろな人がいて、誰もが一人ひとり違っています。人との違いが理解されず、生きづらさを抱えている人もいます。私たちは誰もが自分らしく生きていく権利をもっています。一人ひとりがLGBTについて正しく理解し、ありのままの個人を認め合うことが大切です。LGBTは特別なことではなく、尊重すべき個性の一つであることへの理解を深めることが大切です。全ての「性」に関係なく自分らしく生きていくことができ、社会をつくるために、みんなが考えましょう。

■登録できる人

市内に住民票または戸籍がある人(過去にあった人を含む。ただし死亡した人や失踪宣告を受けた人を除く)

■登録手続き

本人が受付窓口などで申請 ※本人確認書類(運転免許証など)が必要

■受付窓口

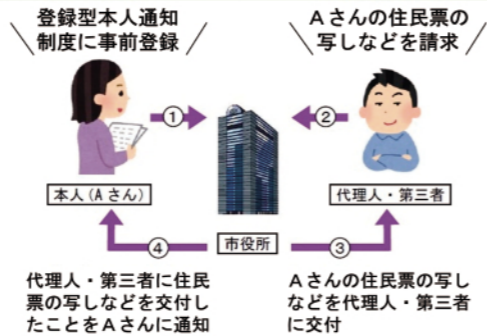
市民課、松永・北部・東部・神辺市民課、鞆・芦田・加茂・内海・新市・沼隈支所、水呑分室

登録型本人通知制度 「登録しよう!自分を守ろう!個人情報」

戸籍謄本などの不正取得によって個人の権利が侵害されることを防止・抑止するため、代理人や第三者へ証明書を交付したときに、事前に登録をした人へ、その事実を知らせる制度です。多くの人が登録することで、不正取得の抑止になるとも早期発見にもつながります。通知内容など詳しくは問い合わせください。

市民課

☎928-1058、1059



高西・本郷・神村

コミュニティセンター
三館合同人権啓発講座

時 6/15(土)13:30~15:00

内 講座「情報社会の機器が危機を生む-差別書き込みの規制を-」※託児あり(予約が必要)

所 高西コミュニティセンター(☎934-2329)

「梅雨」

本市では手話言語条例に基づき、手話の普及に努めています。手話を覚えて会話をしてみましょう。



親指と人さし指と中指をすぼめた右手を唇の端とこめかみに順に当て

軽く開いた指先を前に向け両手を繰り返して下ろします

障がい福祉課
☎928-1062 FAX 928-1730

動画はこちら

世界バラ会連合 優秀庭園賞を紹介!

ローラの月刊「ばらニュース」

こんちは! ローラです。皆さん、先月のばら祭はどうでしたか?きれいなばらに囲まれてローラはとてもうれしかったですよ。

憩いの場となっているばら公園は2006年の世界バラ会議大阪大会で「優秀庭園賞」を受賞した公園です。優秀庭園賞は美しさや管理方法などから評価され、特に素晴らしい庭園に贈られる賞で、これまでに世界各地の庭園が受賞しています。

ばら公園
は1945年の福山空襲の後、市民の皆さんによって

2018年にデンマーク・コペンハーゲンで開かれた世界バラ会議で「横浜イングリッシュガーデン(神奈川県)」が受賞しました。この庭園はデザインや管理水準の高さなどが評価されたそうです。

ローラも世界中のすてきなガーデンに行ってみたいな。

100万本のばらのまち福山

横浜イングリッシュガーデン提供



レインボーフェスタ!

「レインボーフェスタ!」は私たち一人ひとりもつ性の多様性を祝福し、分かち合う場です。色とりどりの性の在り方について互いに尊重し合うきっかけになることをめざしています。



一人ひとりが大切にされ つながり合うまちづくり

ありのままの自分で
世の中には男性と女性しかない。本当にそうですか?~
からだの性と心の性

問 人権・生涯学習課 ☎928-1006

からだの性と心の性

同じ「男性」であってもどんな自分でありたいか、どんな人を好きになるかは人それぞれ違います。異性を好きになる人もいれば同性を好きになる人もいます。これは私たち人間が「からだの性」だけで男性・女性に2分される存在ではなく、自分の性をどう認識するかという「心の性」やどんな風に恋愛感情を抱くかという「好きになる性」が人によって違っていているからです。

個人によって異なる性の在り方

その人自身の「性」の在り方を「セクシュアリティ」といいます。最近では少数派のセクシュアリティの人たちを「セクシュアルマイノリティ(性的少数者)」と呼ぶことが増えてきました。

L	レズビアン (女性を好きになる女性。女性同性愛者)	好きになる性(性的指向)のマイノリティ
G	ゲイ (男性を好きになる男性。男性同性愛者)	
B	バイセクシャル (性別に関係なく人を愛する人。両性愛者)	
T	トランスジェンダー (「からだの性」と「こころの性」が一致せず、自らの性別に違和感をもつ人)	こころの性(性自認)のマイノリティ

LGBTという言葉は、表のとおりレズビアン(L)、ゲイ(G)、バイセクシャル(B)、トランスジェンダー(T)の頭文字を並べた性的少数者の総称として使われています。またセクシュアリティは非常に多様で、自分を男性・女性のいずれかと認識していない人(Xジェンダー)や恋愛感情・性的欲求を抱かない人(アセクシュアル)もいます。

LGBT?

「こころの性」「好きになる性」を自覚しやすい思春期に、教育現場でその存在が取り上げられる機会はほとんどありません。

■「知らない」では済まない問題

LGBT当事者のうち約7割が学校でいじめや暴力を受けたことがあり、そのうち約3割が自殺を考えたという深刻な調査結果があります。(出典:いのちリスペクト。ホワイトトリボン・キャンペーン「LGBT学校生活実態調査2013」)

■「知らない」ではなく「気づいていない」だけ

現在さまざまな調査が行われており、日本の人口の約9%(11人に1人)がLGBTを含む性的少数者とされています。

■LGBTについて知る機会は少ない

「こころの性」「好きになる性」を自覚しやすい思春期に、教育現場でその存在が取り上げられる機会はほとんどありません。